



***T200*PRO**

ゴルフ用距離測定器

取扱説明書
V2608p-1

このたびは、Dormie T200Pro（以下「本製品」）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、レーザーを用いた距離測定器であり、より快適で効率的なプレーをサポートするために開発された製品です。

本製品を初めてご使用になる前に、本「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、お読みになった後は、いつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

なお、本取扱説明書の無断転載・複製を禁じます。

ご不明な点がございましたら、保証書に記載のお客様サービスセンターまでお問い合わせください。

目次

はじめに	1
目次	2
本製品について	3
各部名称	4
画面表示説明	5
モードの切り替え方法	6
タッチスクリーンの機能	7
直線距離モード	9
三点間計測モード	11
高低差測定モード	16
スキャンモード (連続測定)	17
ピンロック機能	20
測定の原理と精度	23
充電注意事項	26
磁気シリコンカバー取り付け・取り外し方法	24
内容品一覧	29
お手入れに関するご注意	30
安全上の注意	31
警告	33
バッテリー保管時の注意	35
保証規定	36
FAQ	40
製品仕様	41

本製品について

測定範囲

測定可能範囲:5~1000ヤード

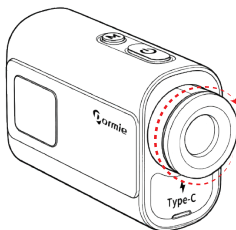
樹木等の暗い対象物:5~500ヤード

フラッグまでの距離:5~400ヤード

フォーカス調整

左右に接眼レンズを回転させ、対象物がはっきり見えるまで調整してください。T200 Proレーザー距離計には調整可能なフォーカスダイヤル(+/-3)が備わっており、視力の低い方でもメガネやコンタクトを使用することなく液晶ディスプレイをご覧ください。

※レンズ内に表示されるデータはタッチスクリーンでも確認できます。



各部名称

電源／測定ボタン

MODEボタン

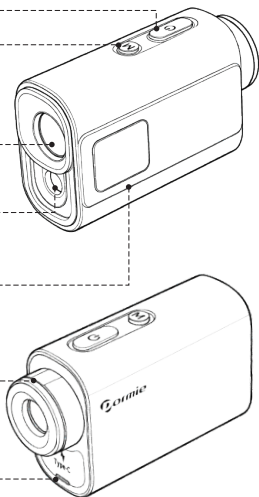
レーザー受信レンズ

レーザー発射レンズ

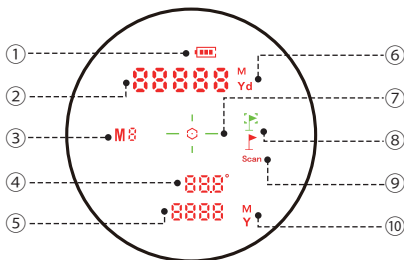
タッチスクリーン

フォーカス
調整ダイヤル

充電ポート



画面表示説明



① 電池残量表示

② 直線距離

③ 三点間測定モード

④ 高低差角度

⑤ 高低差補正距離

⑥ 距離単位

⑦ ターゲットマーカー：中心に目標物を重ね
合わせて測定してください

⑧ ピンロック表示マーク

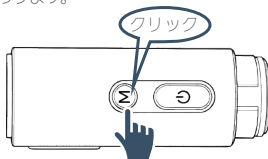
⑨ 連続測定

⑩ 距離単位

モードの切り替え方法

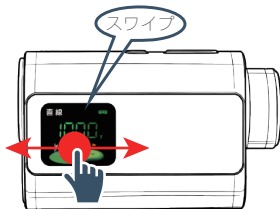
【MODEボタンで切り替える】

「MODE」ボタンを1回押すごとに、直線距離モード、高低差測定モード、連続測定モード、三点間測定モードの順に切り替わります。



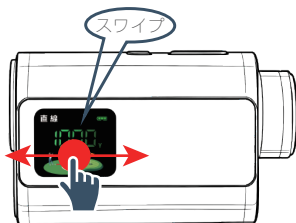
【タッチスクリーンで切り替える】

外部タッチスクリーンをスワイプすることにより、直線距離モード、高低差測定モード、連続測定モード、三点間測定モードの順に切り替わります。



タッチスクリーンの機能

左右にスワイプしてモードを切り替え





タッチスクリーンの輝度は、以下の設定から選択できます。

A(自動)：周囲の明るさに応じて、輝度を自動で調整します。

①(最低輝度)：夜間や暗い場所での使用に適しています。

②(中輝度)：曇天時や雨天時などの使用に適しています。

③(最高輝度)：晴天時や日差しの強い時の使用に適しています。



タッチスクリーン内で表示する言語を設定できます。



Yはヤード・mはメートルで測定結果を表示します。

直線距離モード

直線距離モードの切り替え方法

【MODEボタンで行う場合】

「MODE」ボタンを1回押してモードを切り替え、P10の画面が表示されれば、直線距離モードになっています。

【タッチスクリーンで行う場合】

タッチスクリーンをスワイプしてモードを切り替え、P10の画面が表示されれば、直線距離モードになっています。

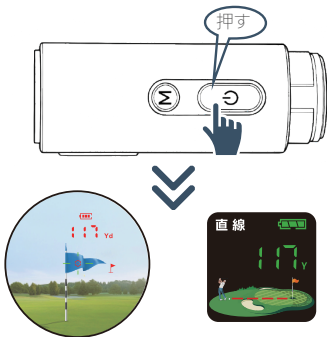
操作方法

直線距離モードに切り替えた後、電源ボタンを押して測定してください。

(8 秒間操作がない場合、レーザー距離計は自動的に電源オフします。)

視界中央の照準円を 6 ヤード以上離れた目標物に合わせ、電源ボタンを押してください。

LCD画面には直線距離のみが表示され、角度やスロープ補正距離は表示されません。



ヒント

目標物の背景が単調である場合や、目標物が多い場合は、通常の距離測定モードで測定してください。背景に樹木などがあり目標物を識別しにくい場合や、通常の測定で正確な距離を測定できない場合は、ピンロック機能を使用すると、より確実に目標物を測定できます。

三点間測定モード

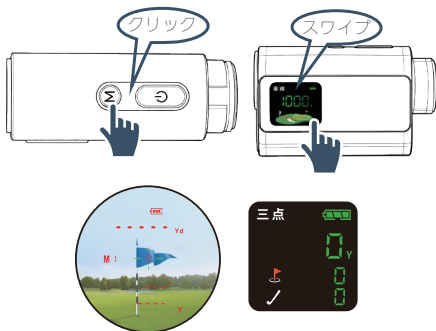
三点間測定モードの切り替え方法

【MODEボタンで切り替える】

「MODE」ボタンを短押してモードを切り替え、下図の画面が表示されれば、三点間測定モードになっています。

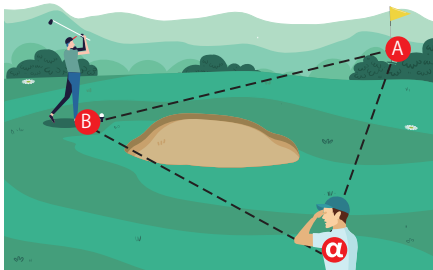
【タッチスクリーンで切り替える】

タッチスクリーンをスワイプしてモードを切り替え、下図の画面が表示されれば、三点間測定モードになっています。



三点間測定モードの機能概要

三点間測定モードでは、同伴者の現在位置からフラッグまでの高低差を加味した距離・角度・直線距離を測定可能です。

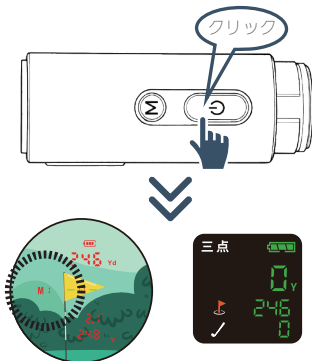


- ① 本製品使用者からフラッグまでの距離を測定します。
- ② 本製品使用者から同伴者までの距離を測定します。
- ③ 同伴者からフラッグまでの距離を表示します。

測定方法

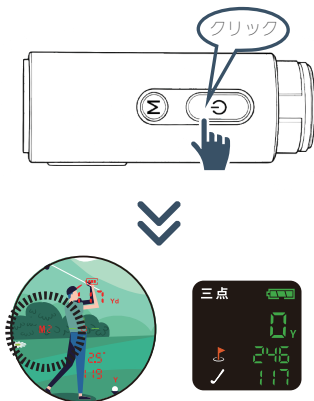
【1】電源ボタンを押して電源を入れて、続いてMODEボタンを押して三点間測定モードをオンにします。接眼レンズに目を当てて、以下の図のような画面が表示されます。(下図参照)

【2】液晶内にM1の表示が出たら、フラッグに照準を合わせ、「電源」ボタンを押して測定を行ってください。測定後、画面にはフラッグまでの高低差を加味した残距離、角度、直線距離が表示されます。(下図参照)

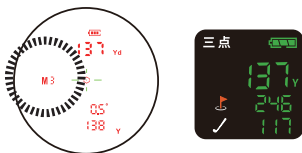


【3】 Aまでの測定が完了し、液晶内にM2の表示が出たら同伴者に照準合わせ、電源ボタンを1回押して同伴者までの距離を測定してください。

【4】 目標Bを測定後、画面上には同伴者までの高低差を加味した残距離、角度、および直線距離が表示されます。



【5】同伴者までの距離を測定後約 1 秒程で、A-B
ラインが点滅しながら液晶内にM3が表示されたら、
A と B の間の角度、高低差、直線距離が表示され
ます。



ヒント：

目標物 A または B の測定に失敗した場合は、目標物
A の測定から再度行ってください。

8 秒間操作がない場合、本製品は自動的に電源がオ
フになります。

三点間測定モードに再度入るには、上記の手順を繰り
返してください。

三点間測定モード中は、単位切り替えおよび高低差測
定機能のオン / オフを変更することはできません。

高低差測定モード

高低差測定モードの切り替え方法

【MODEボタンで切り替える】

「MODE」ボタンを1回押してモードを切り替え、下図の画面が表示されれば、高低差補正モードになっています。

【タッチスクリーンで切り替える】

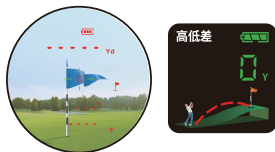
外部タッチパネルをスワイプしてモードを切り替え、下図の画面が表示されれば、高低差測定モードになっています。

操作方法

高低差測定モードに切り替えた後、電源ボタンを押して測定してください。

LCD画面に角度、高低差を加味した残距離、および直線距離が表示されます。

打ち上げ・打ち下ろしの高低差を加味した打つべき距離については、25ページ「高低差測定に関して」を参照してください。



スキャンモード（連続測定）

スキャンモードの切り替え方法：

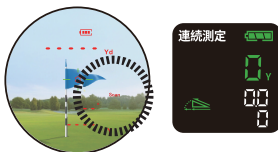
【MODEボタンで切り替える】

「MODE」ボタンを1回押してモードを切り替え、下図の画面が表示されれば、スキャンモードになっています。

【タッチスクリーンで切り替える】

タッチスクリーンをスワイプしてモードを切り替え、下図の画面が表示されれば、スキャンモードになっています。

ヒント：外部タッチスクリーン左側に「スキャン」と表示され、内蔵LCD画面の右側に「Scan」アイコンが表示されていることを確認してください。



操作方法

電源ボタンを押したまま、目標物へ照準を移動してください。スキャン中は、液晶画面に「SCAN」が表示されません。

照準を移動している間は、画面中央の照準マークが点滅し、目標物に応じて直線距離および高低差を加味した補正距離がリアルタイムで更新されます。この間、角度は表示されません。

スキャン終了後は、最後に測定した目標物の直線距離、高低差を加味した補正距離、および角度が表示されます。

ヒント：スキャンモードでは、測定可能範囲内の目標物を連続して測定できます。

スキャンモードの連続測定時間は最大10秒間です（レーザーの最大連続動作時間）。10秒経過すると測定は自動的に終了し、最後に測定した目標物のデータが表示されます。

連続スキャン機能について

目標物のロックに成功した後、電源ボタンを押したまま、最初に測定した目標物より5m(6Y)以上手前の目標物へ照準を移動すると、「連続スキャン機能」が作動します。連続スキャン機能作動中は、最初にロックした目標物より手前にある目標物を連続して測定できます。

注意

連続スキャン機能は最大10秒間使用できます。

- 10秒経過すると測定は自動的に終了し、ディスプレイには最後に測定した目標物の距離が表示されます。
- 連続スキャン機能を使用する際は、目標物をロックした後も電源ボタンを離さず、そのまま押し続けた状態で、より近い へ照準を移動してください。
- 連続スキャン機能を再度使用する場合は、上記の手順を最初から繰り返してください。

ピンロック機能

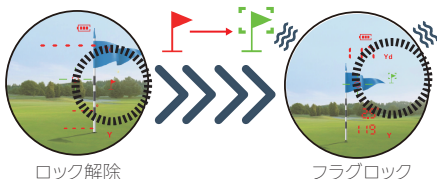
ロックモードアイコン：

ピンロック完了後、フラグ上の円マークが表示されます。

1. ピンロック機能（遠くから近くへ）

操作方法：電源ボタンを押したまま、ピン奥の林などからフラグに向かってスキャンしてください。

測定完了と同時にピンロックアイコンが変わりバイブレーションが作動します。



2. ピンロック機能（ピンに合わせる）

操作方法：ピンに狙いを定めて静止させ、電源ボタンを押して距離を測定してください。

測定完了と同時にピンロックアイコンが変わりバイブレーションが作動します。



【ご注意】

- 直線距離モードでピンロック機能を使用した場合、表示されるのは「直線距離」です。
- 高低差測定モードでピンロック機能を使用した場合、表示されるのは「高低差を加味した残距離」です。
- 連続測定モードおよび三点間測定モードでは、ピンロック機能はご使用いただけません。

※本製品の測定原理上、50ヤード以内ではピンフラッグが視野内で大きく表示されるため、フラッグと背景との距離差を判別できず、ピンロック機能が作動しない場合があります。なお、通常の距離測定は行えます。

その際、本体は振動しませんが、直線距離は通常どおり測定できます。

また、目標物のロック完了後、電源ボタンを押したまま、最初に測定した目標物より5m(6ヤード)以上手前の目標物へ照準を移動すると、連続スキャン機能が作動します。

連続スキャン機能作動中は、最初にロックした目標物より手前にある目標物のみを連続して測定できます。

注意

1. 連続スキャン機能は最大10秒間使用できます(レーザーの最大連続動作時間)。10秒経過すると測定は自動的に終了し、液晶画面(LCD)には最後に測定した目標物のデータが表示されます。
2. 連続スキャン機能を使用する場合は、目標物をロックした後も電源ボタンを離さず、そのまま押し続けた状態で、より近い目標物へ照準を移動してください。
3. 連続スキャン機能を再度使用する場合は、上記の操作を最初から繰り返してください。

測定の原理と精度

レーザー測定について

本製品は、人の目には見えない安全な赤外線レーザーパルスを照射して距離を測定します。

先進的なデジタル技術により、レーザーパルスが本機から目標物へ到達し、反射して本機へ戻るまでの時間を瞬時に測定することで、対象までの距離を高精度に算出します。なお、目標物の色、表面の材質、形状、大きさなどの条件によっては、レーザーの反射率が変化し、測定距離や測定精度に影響を与える場合があります。以下のような環境や条件では、正常に測定できない、または測定しにくい場合があります。

- 雨天や霧など、視界が悪い環境
- 目標物が小さい場合
- 測定対象の反射率が低い場合（黒色などの暗い色、複雑な形状、曲面、水面、ガラス面、鏡面など）
- バッテリー残量が少ない場合

高低差測定に関して

打ち上げでの距離測定

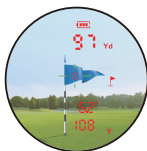
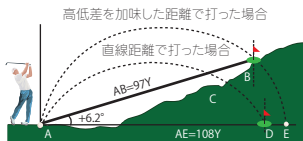
打ち上げの場合は、実際にボールを打つための目安距離（補正距離）は、直線距離より長くなります。

例として、目標物AからBまでの直線距離は97ヤードです。

この場合、直線距離の97ヤードを基準にショットすると、傾斜角（ $+6.2^{\circ}$ ）の影響により、ボールは目標物Bまで届かず、目標物C付近に落下します。

目標物Bまで届かせるためには、傾斜を考慮した補正距離108ヤードを目安にショットしてください。

本製品では、補正距離を測定すると、108ヤードと表示され、測定完了時に振動でお知らせします。



打ち下ろしでの距離測定

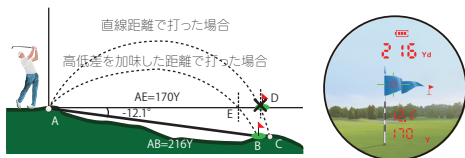
打ち下ろしでは、実際にボールを打つための目安距離（補正距離）は、直線距離より短くなります。

例として、目標物AからBまでの直線距離は216ヤードです。

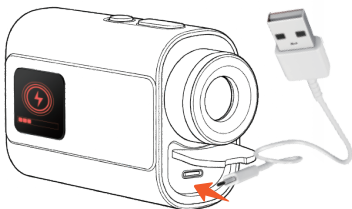
この場合、直線距離の216ヤードを基準にショットすると、傾斜角（ -12.1° ）の影響により、ボールは目標物Bを越えて目標物C付近まで飛んでしまいます。

目標物Bを狙うには、傾斜を考慮した補正距離170ヤードを目安にショットしてください。

本製品では、補正距離を測定すると、170ヤードと表示され、測定完了時に振動でお知らせします。



充電について



充電表示:充電中はタッチスクリーンが赤色で点滅します。
満充電になると表示は緑色で点灯し、点滅が停止します。



定期的に
点滅します
(赤色)



満充電時は
緑点灯します

液晶内のバッテリー表示の残量目安は以下の通りです



100%



60%



30%

※充電を行う際にACアダプタをご使用になる際は、
5V/1Aの物をご使用ください。

本製品はUSB Type-Cポートを搭載しています。充電仕様は5 V/1 Aになります。出力5 V/1 AのACアダプタで充電してください。5V/1A出力のACアダプタをご使用の上、充電を行ってください。急速充電対応のACアダプターは使用しないでください。製品が破損したり、充電できなくなったりする可能性があります。製品パッケージにACアダプタは含まれていません。

充電時間:初めてご使用になる前に、本製品を満充電することをお勧めします。一般的に充電時間は約2 ~ 3時間です。

満充電時、最大8000回の測定が行えます。

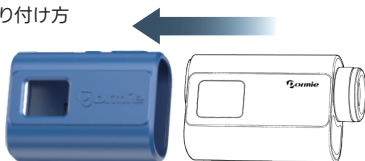
充電中は測定機能はご使用になれません。

充電および保管上の注意

バッテリーが満充電になりましたら、速やかに充電器から取り外してください。長時間充電を続けると、バッテリーの寿命を低下させる原因となる場合があります。

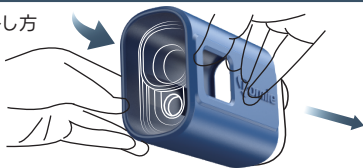
磁気シリコンカバー 取り付け・取り外し方法

取り付け方



本体のロゴがある面をケースに合わせて、距離計にしっかりとフィットするまでケースを被せてください。

取り外し方



親指でケースの両側を押さえ、背面から距離計をゆっくりと押し出してください。本体からケースが簡単に取り外せます。

内容品一覧



- レーザー距離計 ×1
- 磁気シリコンカバー ×1
- 取扱説明書 ×1
- クリーニングクロス ×1
- キャリングケース ×1
- 充電用TYPE-Cケーブル ×1

お手入れに関するご注意

レンズ表面に汚れが付着したまま使用すると、レンズコーティングが劣化・損傷するおそれがあります。

レンズには直接指で触れないでください。お手入れの際は、付属のクリーニングクロス、または柔らかく清潔な布でレンズ表面の汚れをやさしく拭き取ってください。

レンズ表面に汚れが付着したまま使用すると、測定精度が低下する場合があります。レンズに指を触れないようにし、コーティングを保護してください。

安全上のご注意

- 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。また、分解・改造は行わないでください。異常音や異常な動作が発生した場合は、使用を中止し、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。
- 本製品の使用温度範囲は-10℃～50℃です。性能を維持するため、使用および保管はこの温度範囲内で行い、急激な温度変化が生じる環境での使用は避けてください。
本製品を直射日光の当たる場所や、高温・低温となる場所に放置しないでください。特に、夏場の自動車内やトランク内など高温になる場所での保管は避けてください。
- 本製品を長時間直射日光にさらしたり、密閉された高温環境に放置したりしないでください。
- 強い電磁波や磁場が発生する場所では、本製品の使用および保管を避けてください。正常な動作に影響を及ぼす場合があります。

- 長期間使用しない場合は、風通しが良く乾燥した場所で保管してください。必要に応じて、防湿剤を入れた保管ケースや収納箱で保管することをおすすめします。
- 本製品をお客様ご自身で分解・改造・修理しないでください。故障や性能低下の原因となるほか、レーザー光による目の損傷やその他の事故につながるおそれがあります。
- ほこりや砂の多い場所での使用・保管は避けてください。
- 本製品には生活防水機能がありますが、故意に濡らしたり水に浸したりしないでください。ボタンや充電ポートの周りに水分がある場合は、水の中で使用しないように拭き取ってから操作してください。
- バッテリーカバーがしっかりと閉まっていることを確認してください。
- 本製品を分解・改造しないでください。
- 火気の近くや高温となる場所での使用・保管は避けてください。
- 発熱、発火、火災などの事故を防ぐため、取扱いには十分ご注意ください。

警告!



- レーザー照射部をのぞき込むことは絶対にしないでください。
- 人の目や人に向かってレーザー光を照射しないでください。
- 製品の分解、改造、修理は絶対に行なわないでください。
- お子さまの手の届かないところに保管してください。

注意

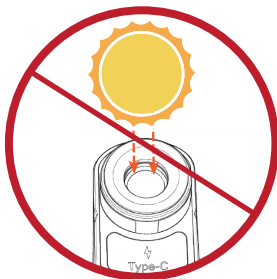
- 寒い場所から暖かい場所に移動すると、外部および内部の部品に露が発生することがあります。これを防ぐために、デバイスを防水のプラスチックバッグに入れ、温度が上がった後に取り出してください。

- 故障を防ぐために、製品を次の場所に保管しないでください。

1. 風通しの悪くて湿度の高い場所。
2. 炎天下の自動車の中や、トランクなどの高温の環境に本製品を放置しないでください。
3. 湿度が90%以上の環境。

注意：

接眼レンズ面に直射日光が当たる状態で放置しないでください。放射収束機能が本製品を損傷する可能性があります。



バッテリー保管時のご注意

- バッテリーを完全に放電した状態で長期間保管すると、再充電ができなくなる場合があります。本製品には過充電および過放電を防止する保護回路が搭載されていますが、長期間使用しない場合、自然放電によりバッテリー電圧が低下することがあります。
- 長期間保管する際は、バッテリー残量を約50%の状態にして保管してください。
- 満充電の状態で長期間保管すると、バッテリーの劣化や故障の原因となるおそれがあります。充電器に接続したまま保管しないでください。
- 過充電状態が続くと、バッテリー内部の化学反応により、膨張、発熱、発火などの重大な事故につながるおそれがあります。
- 安全にご使用いただくため、定期的にバッテリー残量を確認し、適切な状態で保管してください。

保証規定

第1条 保証の範囲

当社（以下「販売元」といいます）は、本製品（Dormie T200 ゴルフ用レーザー距離計、以下「本製品」）について、下記に定める保証期間内に、通常の使用状態において材料または製造上の欠陥に起因する故障が生じた場合に限り、本保証規定に従い、無償にて修理または交換（以下「無償対応」）を行います。

保証期間：お買い上げ日より1年間

保証書に記載されたお買い上げ日を起算日とします。保証書が提示されない場合、または購入日の確認ができない場合は、製造年月日より1年間を保証期間とします。

- ※ 本保証は、消費者契約法、製造物責任法（PL 法）その他日本国内の関連法令に基づくお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※ 本保証は日本国内においてのみ有効です。
- ※ 法人・事業者のお客様（業務用途での使用を含む）は本保証の対象外です。商業目的での使用およびレンタルは保証対象外です。
- ※ オークション・フリマアプリ・個人間売買により取得した本製品は、保証対象外となります。

第2条 無償修理・交換の条件

無償対応を受けるためには、以下のすべての条件を満たす必要があります。

1. 有効な保証書（お買い上げ年月日・販売店名・お客様名が記載されたもの）をご提示いただけること。
2. 本取扱説明書に従った正常な使用状態での故障であること。
3. 保証期間内に故障が発生していること。
4. お買い上げ後、改造・分解・修理等が行われていないこと。

※ 保証書の再発行は行いません。大切に保管してください。

※ 保証書の字句の書き換え、または必要事項の記入がない場合は無効となります。

第3条 有償修理となる場合

保証期間内であっても、以下の場合は有償修理となります。また、修理不可能と判断した場合は交換対応（有償）となる場合があります。

- A 使用上の誤り、不当な修理・改造・分解による故障・損傷
- B お買い上げ後の輸送・移動・落下・強い衝撃による故障・損傷（カートに踏まれた場合を含む）
- C 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）による故障・損傷
- D 水没・浸水（生活防水仕様の範囲を超える水の侵入）による故障。本体表面の水滴を放置した状態での使用を含む
- E ポケット等に入れた状態で座ったり、物にぶつかったりしたことによる破損
- F 異常な高温環境（車のダッシュボード・トランク・直射日光下等）または極低温環境への放置による故障
- G 消耗品・付属品（バッテリー劣化、レンズクロス等）の交換
- H 使用中に生じた外観上の傷・変色・変形等で機能に影響しないもの
- I 保証書の提示がない場合、または購入日・販売店名・お客様名の記入がない場合
- J オークション・フリマアプリ・個人間売買等により入手された場合
- K 日本国外で購入された場合
- L 損傷が激しく修理後の機能維持が困難と当社が判断した場合
- M 充電器に繋いだ状態での長期間保管による電池の故障、または過放電・過充電による電池の損傷

※ 保証期間外の修理・交換はすべて有償です。料金については事前にお見積りいたします。

※ 修理の過程で、環境保護の観点から再生部品を使用する場合があります。

※ 修理・交換後の保証期間は、修理完了日より3か月間とします（残存保証期間が長い場合は残存保証期間を適用）。

第4条 修理をお断りする場合

以下に該当する場合は、修理のご依頼をお断りする場合があります。

- 不当な修理・分解・改造が確認された場合
- 不十分な梱包による輸送中の破損と認められる場合
- 損傷が著しく、修理後の機能維持が困難と当社が判断した場合
- 水没等、本体への浸水またはその形跡が認められる場合
- 製品番号・シリアル番号が改ざんまたは削除されている場合

第5条 免責事項

- 当社は、以下の損害について責任を負いません。
- 本製品の故障・不具合により生じた付随的損害、間接損害、逸失利益（スコアへの影響、競技会の結果等を含む）
- お客様が本製品を使用または使用不能であることにより生じた精神的損害
- 第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求にかかる費用
- お客様が本製品に保存したデータ・情報の消失

第6条 修理申込み・手順

本製品の故障・不具合が生じた場合は、お客様サービスセンターまでご連絡ください。お問い合わせの際は、以下の情報をあらかじめご準備ください。

- お名前・ご住所・電話番号
- 製品名（Dormie T200）・シリアル番号
- お買い上げ日・販売店名
- 不具合の症状（できるだけ詳しく）

- ※ 修理品と一緒に送付された付属品・同梱品は返却できない場合があります。
購入後にお取り付けいただいたアクセサリ等は取り外してからお送りください。
- ※ 修理期間の目安：受付から2～4週間程度。部品の取り寄せ等により、さらに日数がかかる場合があります。

第7条 個人情報の取り扱い

修理・アフターサービスのお申込みにあたりご提供いただいた個人情報（氏名・住所・電話番号・メールアドレス等）は、以下の目的に限り使用します。

- 修理・交換対応およびその連絡
- 保証期間内の無償対応の確認
- 製品の安全点検・リコール情報の通知

個人情報は適切に管理し、上記目的以外に第三者へ提供することはありません（法令に基づく場合を除く）。個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様サービスセンターまでご連絡ください。

第8条 準拠法・合意管轄

本保証規定は日本国法を準拠法とします。本保証規定に関して生じた紛争については、当社の本店所在地を管轄する日本国内の裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

- ※ 本保証は日本国内のご購入・ご使用のみを対象とします（This warranty is valid only within Japan）。
- ※ 本保証規定の内容は予告なく変更する場合があります。最新の保証規定は当社ウェブサイト（www.dormie.jp）をご確認ください。

Q. 電源が入らない

A. バッテリーが十分に充電されているかご確認ください。充電中はタッチスクリーンが赤色で点滅し、充電完了後は緑色に点灯します。充電しても改善しない場合は、お客様サービスセンターへお問い合わせください。

Q. 距離が正しく測定できない

A. レンズが汚れていないかご確認ください。また、雨天・霧・逆光時や、黒色の目標物、水面、ガラス面、鏡面など反射率の低い対象物では、測定精度が低下する場合があります。

Q. 充電器は何を使用すればよいですか？

A. USB Type-Cケーブルと、出力5V/1AのACアダプターをご使用ください。急速充電対応のACアダプターは使用しないでください。故障の原因となる場合があります。

Q. 雨の日でも使用できますか？

A. 本製品はIPX4の生活防水仕様です。小雨程度であれば使用できますが、水に浸したり、強い雨の中で長時間使用したりしないでください。使用後は水分を拭き取り、充電ポート周辺が乾いていることを確認してください。

Q. ピンロックが反応しません。

A. 50ヤード以内ではフラッグが大きく見えるため、背景との距離差を判別できずピンロック機能が作動しない場合があります。この場合でも通常の距離測定は可能です。

Q. 保証期間を過ぎているが修理したい

A. 保証期間外でも有償にて修理を承ります。事前にお見積りをご案内しますので、お客様サービスセンターへメールにてご相談ください。

製品仕様

モデル	T200PRO
サイズ	95*59*35 mm
重量	172 g
バッテリー	3.7V 450mAh
測定可能距離	5-1000 ヤード
樹木測定距離	5~500 ヤード
フラッグ測定距離	5~400 ヤード
測定誤差	±0.5 ヤード
ズーム倍率	7X
対物レンズ直径	18 mm
接眼レンズ直径	13 mm
瞳孔径	3.3 mm
レーザー波長	905 nm
レーザータイプ	Class 1
屈折度調整範囲	±3°
動作温度	-10~50 °C
保管温度	-20~60 °C
防水規格	IPX4

www.dormie.jp

メール: service.jp@dormiegolf.com

FC FDA CE RoHS IEC PS E K